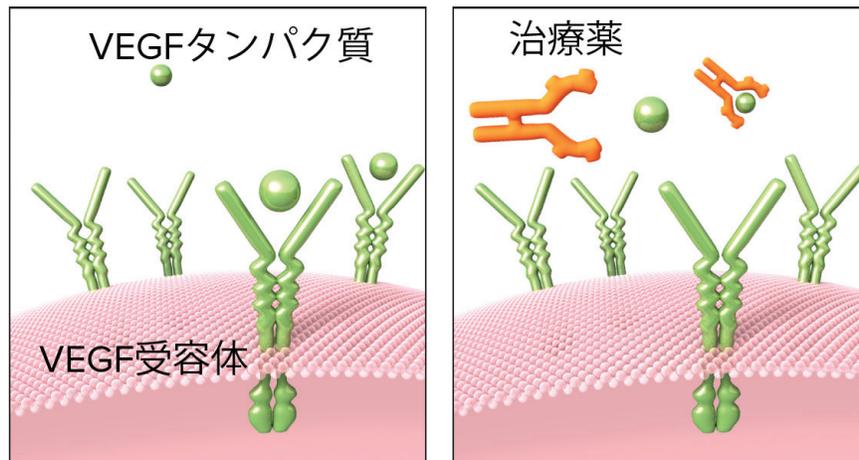


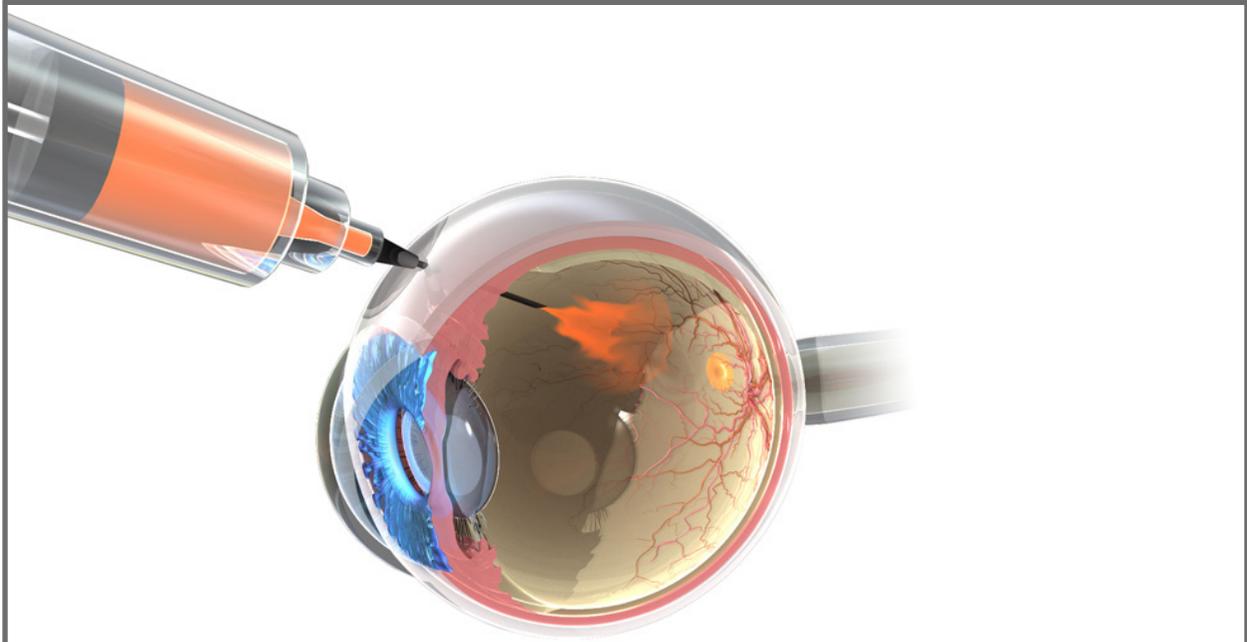


the
science
of **AMD**

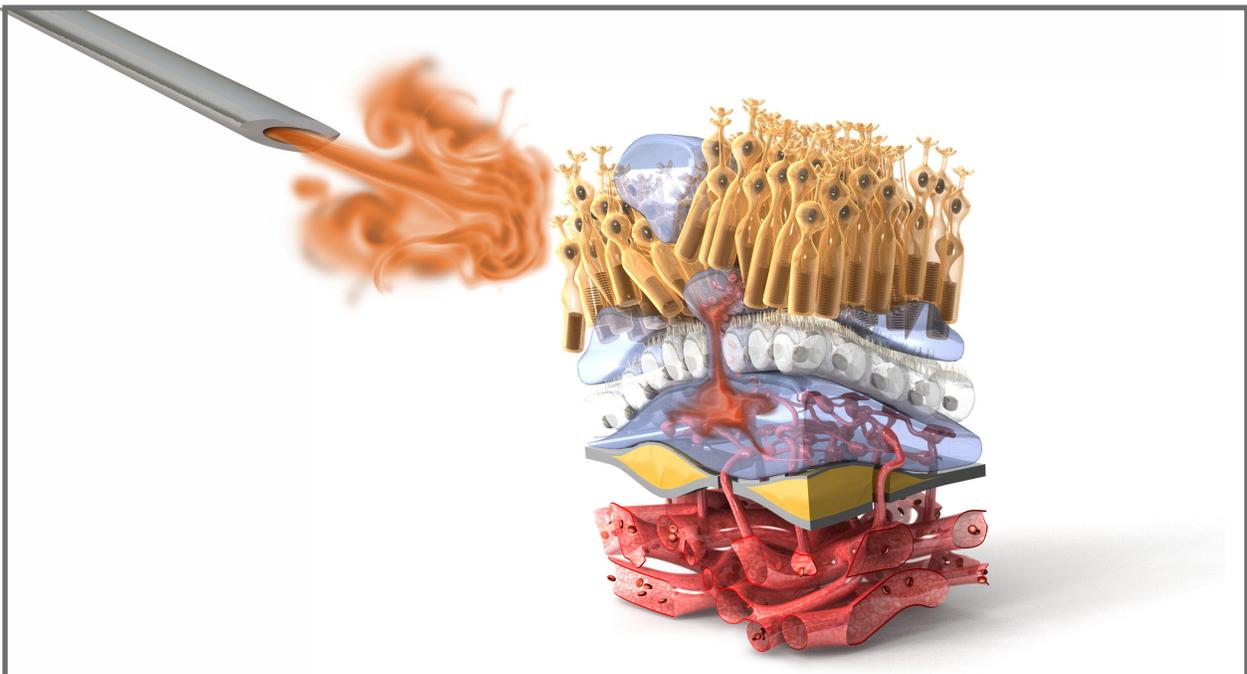
ここでは、抗血管新生療法が滲出性AMDを治療する仕組みをイラストで分かりやすく説明しています。この治療法がどのように疾患の進行を止め、視力を回復させるのかを学びましょう。



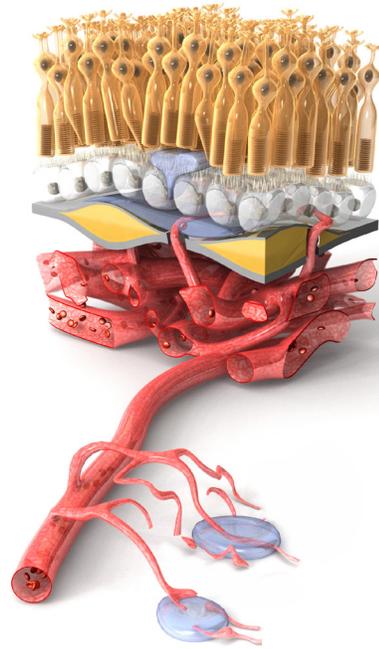
抗血管新生療法は、眼球内の血管の異常な成長を引き起こすVEGFと呼ばれるタンパク質の働きを阻害し、血管新生を防ぎます。また、VEGFの働きを阻害することで体液の蓄積も緩和されます。



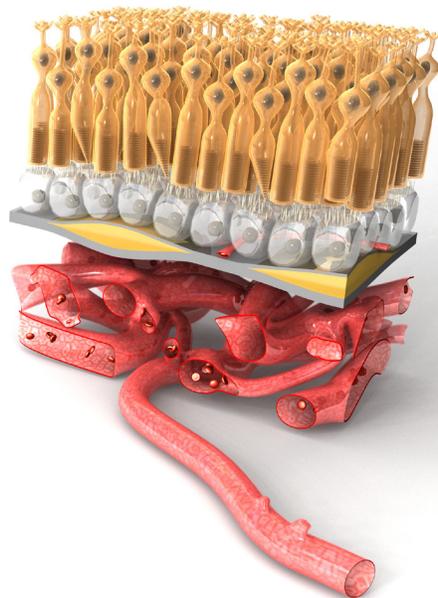
抗血管新生療法を行う際には、網膜専門医が眼球に麻酔をほどこしたのち、治療薬を直接眼球内に注射します。この治療は数分で完了し、痛みもありません。



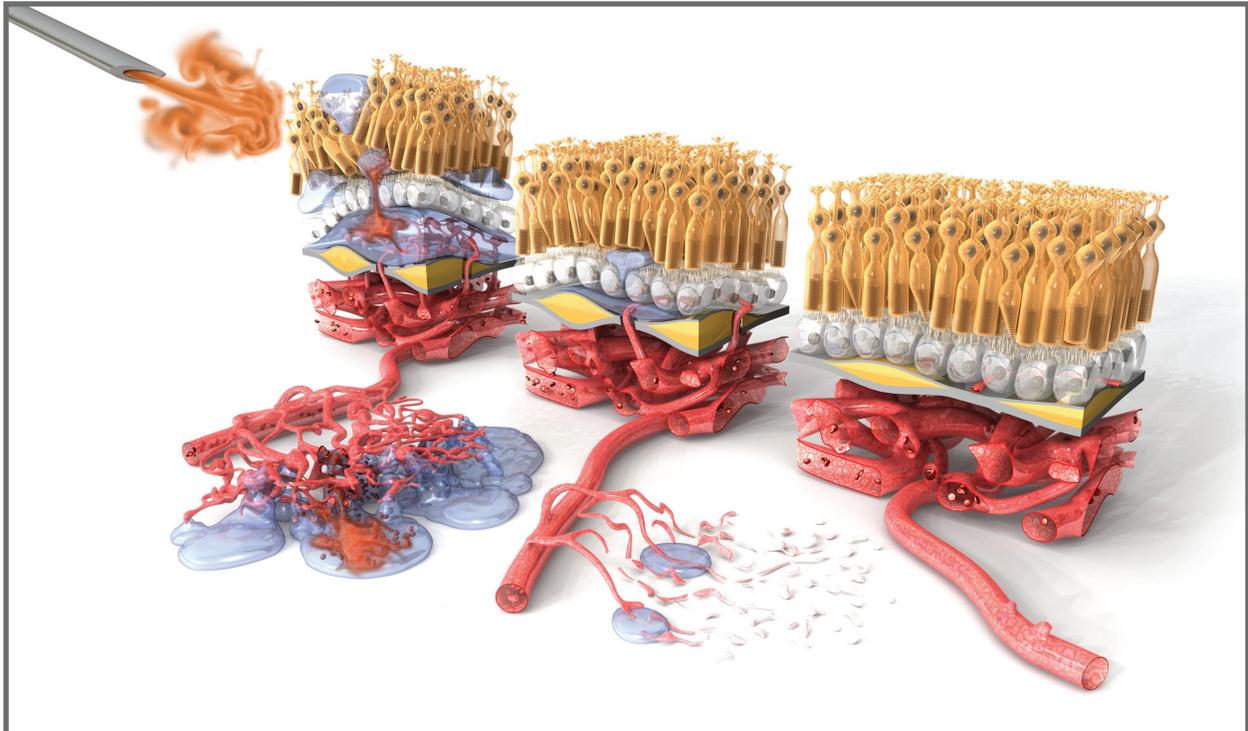
黄斑に抗VEGF薬が吸収されると、漏れやすい血管を形成するVEGFの活動を抑える効果があります。



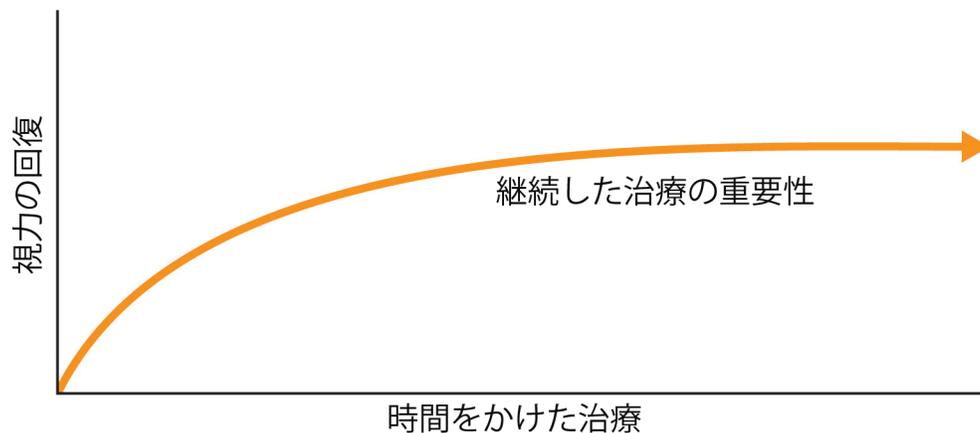
VEGFの活動が抑えられると、新たな血管の形成が止まり、異常な血管は少しずつ分解されます。継続した治療により、異常な体液も減少します。



血管新生とそれによる腫れをコントロールすると視力が安定し、黄斑へのさらなるダメージを防ぐことができます。抗VEGF療法を受けた滲出性AMD患者の約30%に視力の回復が認められています。



しかしドルーセンは残るため、抗VEGF療法を継続し、症状を管理することが必要です。あなたに最適な治療法とその頻度は担当の医師が決定します。



Studies show that improvement in vision remains steady over time as long as treatment is continued regularly. To learn more, go to the www.scienceofAMD.org